

住民登録

8月31日現在

人口	78,296	前月比	+12
男	37,656		
女	40,640		
世帯数	19,162		+19

# おおだて

編集と発行—大館市役所  
 発行年月日—昭和44年10月1日  
 発行日—毎月1日  
 定価 1部4円

昭和三十九年3月1日第3種郵便物認可

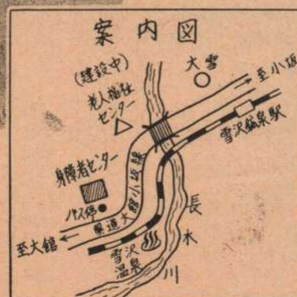
## 身体障害者福祉センターが完成しました



(写真) 完成した身障者福祉センター

県内の市町村では始めての身障者センターが大館の新名所、雪沢温泉郷に完成し、身障者の福祉向上をめざす市の施策に感謝が寄せられています。  
 このセンターは、市が四百七十二万円を投じ、身障者の健康増進をはかるため建設したもので、センターには、会議室、手すりのついたふる湯、静養室、調理室など

が完備されている立派なものです。開館日は、大館市身障者更生協会連合会で管理運営されますが、利用者の範囲は、身障者はもちろん、つきそい人、要望による一般の方々の利用も認めることになっていきますので、お気軽にご利用いただきたいと思えます。  
 なお、開館日は後日お知らせいたします。



## 市民課の窓口「受付案内」

—用事は世帯番号で足しましょう—

9月1日から市民課の窓口「受付・案内」の窓口を設けています。

この受付案内の窓口は、窓口混雑の解消と、待ち時間の短縮、世帯番号の普及による受付事務の能率化をはかるうとするものです。

さらに、ここでは、市民課での用事に必要な用紙の交付や担当窓口の案内を通じて、始めて用事に来る方もまごつことなく、スムーズに用事がすまされるようになっているため、来客者から好評をもたれています。

また、市民サービスを考慮したこの受付・窓口の利点としては

### ①窓口の混雑が解消できます

年間9万7,000件余りの来客のうち、約37%にあたる3万5,000件の謄抄本や諸証明の仕事を受付窓口で直接受理するので来客数の4割近い人が一般窓口に行列することなく、楽に早く用事がすまされるようになります。

### ②時間の短縮ができます

短時間で受付できる証明の申請と比較的時間のいる戸籍届などを一般窓口で混合受付する場合1.4対1の混合割合となり、窓口によって平均4～12分の待時間を必要

とする計算になります。

そこで、受付窓口で直接受理した場合を計算してみると、来客数100人当り、のべ300分、1日当り900分にのぼる無駄な待時間が解消され、従前の56%の所要時間で処理される計算になります。

### ③来客の精神的負担が軽減されます

受付案内では、その用事に必要な申請書や届け出用紙などを交付して、担当の窓口を案内するため、初めての来客者やお年寄りの方でも気苦労なく用事を済ませることが出来ます。

### ④世帯番号の普及をはかります

市役所の用事に必要な台帳などは世帯番号によって整理されています。

このため、受付案内では「あなたの世帯番号」という水色の世帯番号票を受付の都度、来客の皆さんに交付して覚えてもらうように呼びかけています。

これは書類をさがす時間を省いて、その分でも用事の処理にふりむけたいというのがねらいです。

この世帯番号は、転居でもしない限り、恒久的に変わることはありませんし、この番号一つで、戸籍、住民票等がすぐ引きだすことも出来ますので、おぼえておくと大変便利です。

(写真) 来客者に好評を得ている受付、案内

